PN J613-M7086-02 Rev.A 010724

Wireless LAN PCCB-11
取扱説明書・Windows®95編

http://www.corega.co.jp/

この度は、「corega Wireless LAN PCCB-11」(以下、本製品) をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。

この取扱説明書は、本製品を Windows 95 のもとで正しくご利用いただくための手引きです。ハードウェアの設定などは、本製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

また、以下に挙げた例は一例であり、お客様の環境によっては、手順や表示画面が異なることがありますことをご了承ください。

目次

1 表記上の注意 1
2 インストール 1
　2.1 インストールを始める前に 1
　2.2 本製品のコンピュータへの取り付け 2
　2.3 ユーティリティープログラムのインストール 3
　2.4 インストールの確認とネットワークおよび本製品の設定 4
3 本製品の取り外しの注意 6
4 アンインストール 7
5 トラブルシューティング 8
6 おことわり 8

1 表記上の注意

Windows95 には、いくつかのバージョンが存在します。本書では、以下の意味で使用しています。

- Version 950　　Windows95 Ver.4.00.950
- Version 950a　　Windows95 Ver.4.00.950a
- Version B　　Windows95 Ver.4.00.950 B
  このバージョンは「Version B」「OSR2 (= OEM Service Release 2)」「Type B」などの呼称が存在しますが、本書では "Version B" に統一します。
- Version C　　Windows95 Ver.4.00.950 C
  このバージョンは「Version C」「OSR2.5 (= OEM Service Release 2.5)」「Type C」などの呼称が存在しますが、本書では "Version C" に統一します。

2 インストール

本製品をシステムにインストールする手順について説明します。インストールは、次の2段階の手順で実行してください。

手順1　本製品をコンピュータに取り付ける

手順2　ユーティリティープログラムをインストールする

注意

以下にあげる手順は一例です。お客様の環境によっては、手順などが若干異なることがあります。また、ここでは VersionB (OSR2) 以降での手順を例に説明します。

2.1 インストールを始める前に

■ OS のバージョンを確認してください

Windows 95 には、いくつかのバージョンが存在します。初めに、ご使用の Windows 95 のバージョンを確認してください。バージョンを確認するには、タスクバーの「スタート」ボタンをクリックし、「設定」→「コントロールパネル」→「システム」→「情報」を選択し、「システム」の表示を確認します。

ここでは VersionB (OSR2) での表示を例として使用しています。

■用意するもの

- WL PCCB-11 カード本体
- コンピュータ (Windows 95インストール済み)
- セットアップユーティリティーディスク2枚

- Windows 95 のCD-ROM（下記の注意事項は､必ずご確認ください）

Windows 95 が、コンピュータ購入時にあらかじめインストールされた形態で提供されたもの、すなわちプリインストール版である場合は、Windows 95 のバックアップCD-ROMが付属しているかどうかをご確認ください。バックアップCD-ROMが付属していない場合は、安全のため必ずフロッピーディスク等にWindows 95のバックアップを取った後でドライバーのインストールを開始してください。バックアップの手順については、ご使用のコンピュータのマニュアルをご覧になるか、コンピュータメーカーにご確認ください。

ハードディスク内のデータは、必ずフロッピーディスク等にバックアップをとった後で、ドライバーのインストールを開始してください。特に重要なデータについては、必ずバックアップをとられることをお勧めします。
また、いかなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

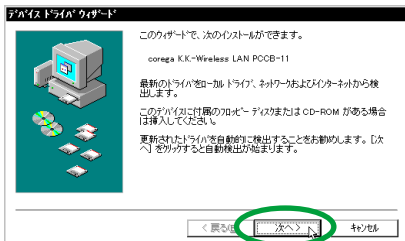
次に説明する手順の中では､「SSID」はデフォルトのままで､「通信モード」は「「Infrastructure」モードでインストールするものとして説明します。

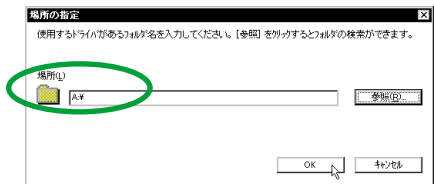
2.2 本製品のコンピュータへの取り付け

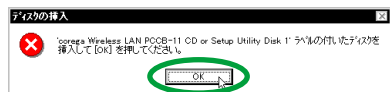
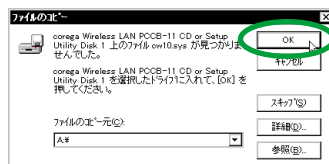
本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分（水道の蛇口、ドアノブ等）に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

1. コンピュータの電源をオンにし、Windows 95 を起動してください。

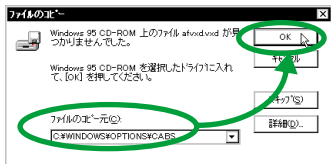
2. コンピュータの PC カードスロットに本製品を挿入してください。

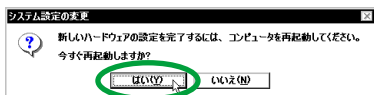
3. Windows 95 は本製品が PC カードスロットに挿入されたことを自動的に検出し､「デバイスドライバウィザード」を起動します｡「次へ」ボタンをクリックします。

4. 「セットアップユーティリティーディスク1of2」をフロッピーディスクドライブに挿入し､「場所の指定」をクリックします。

5. 「場所の指定」ダイアログが表示されたら､「場所」に「A:\」と入力し､「OK」ボタンをクリックします。

6. 「このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました。」と表示されたら､「完了」ボタンをクリックします。

7. 「corega Wireless LAN PCCB-11のセットアップユーティリティーディスクを挿入してください｡」と表示されたら､「セットアップユーティリティーディスク 1of2」がフロッピーディスクドライブに挿入されていることを確認し､「OK」ボタンをクリックします。

また、「cw10.sys が見つかりませんでした｡」と表示されたら､「ファイルのコピー元」に､「セットアップユーティリティーディスク 1of2」が挿入されているドライブ名を入力し､「OK」ボタンをクリックしてください。

また、次のようなダイアログが表示され、Windows 95 の CD-ROM を要求された場合は、「OK」ボタンをクリックします。

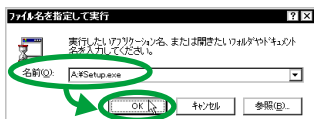
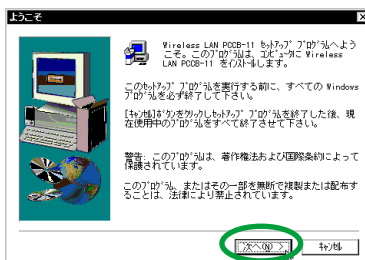
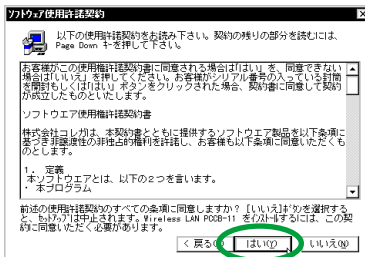
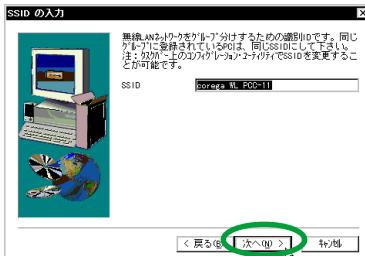
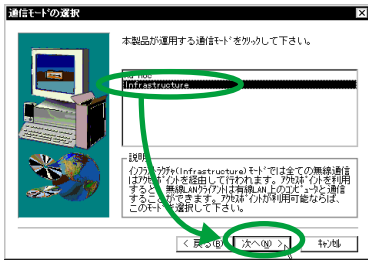
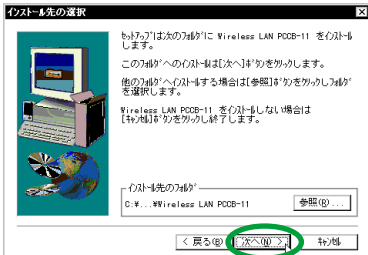
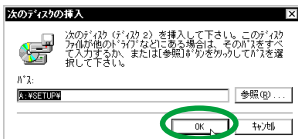
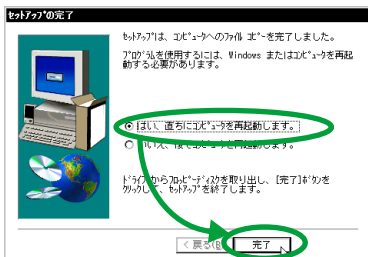
次のダイアログが表示された場合は、「ファイルのコピー元」に「C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS」を入力してください。ここでは Windows 95 がプリインストール版である場合を仮定します（ハードディスクドライブを「C:」、AT 互換機を仮定します）。

注意

ご使用のコンピュータがプリインストール版でない場合は、「ファイルのコピー元」として「D:\WIN95」を入力してください(ここではCD-ROMドライブを「D:」、AT互換機を仮定します)。

8. フロッピーディスクドライブからディスクを抜き、「はい」ボタンをクリックし、コンピュータを再起動します。

2.3 ユーティリティープログラムのインストール

以下にあげる手順は一例です。お客様の環境によっては、手順などが若干異なることがあります。また、ここではVersionB（OSR2）以降での手順を例に説明します。

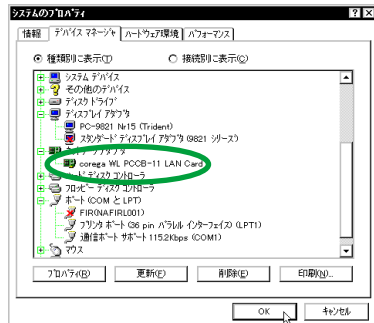
1. 「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。

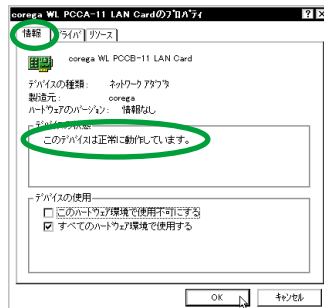
2. 「セットアップユーティリティーディスク 1of2　」をフロッピーディスクドライブに挿入し、「名前」に「A:\Setup.exe」と入力し、「OK」ボタンをクリックします（ここではフロッピーディスクドライブを「A:」、AT 互換機を仮定します）。

3. 「Setup」プログラムを実行する前に、他のプログラムを終了し、「次へ>」ボタンをクリックします。

4. 「ソフトウェア使用権許諾契約書」の内容を確認し、「はい」ボタンをクリックします。

5. 「SSID」を設定し、「次へ」ボタンをクリックします。
アクセスポイントを使用して通信を行う場合は、アクセスポイントと同じ SSID を設定してください。また、SSID は、セキュリティ確保のためにデフォルトの設定を変更して、独自の SSID を設定してください。
デフォルトは、「corega WL PCC-11」です。

6. 「通信モード」を設定し、「次へ」ボタンをクリックします。
アクセスポイントを使用して通信を行う場合は、「Infrastructure」を、無線 LAN カード同士で通信を行う場合は、「Ad Hoc」に設定します。

7. ユーティリティープログラムのインストール先を指定します。表示されているインストール先を変更したい場合は、「参照...」ボタンをクリックし、変更先を指定します。インストール先が決まったら、「次へ>」ボタンをクリックします。

8. ファイルのコピーが始まります。次のダイアログが表示されたら、フロッピーディスクを「セットアップユーティリティーディスク 2of2」に交換し、「OK」ボタンをクリックします。

9. ユーティリティープログラムを使用する前に、コンピュータを再起動する必要があります。「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」を選択し、フロッピーディスクドライブからディスクを抜き、「完了」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動します。

2.4 インストールの確認とネットワークおよび本製品の設定

本製品のインストールが正常に行われていることを確認し、さらに、必要な設定を行います。

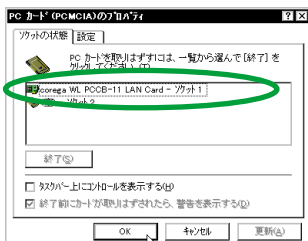
■デバイスマネージャによるインストールの確認

1. タスクバーの「スタート」ボタンをクリックし、メニューから、「設定」→「コントロールパネル」を選択します。「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダブルクリックします。

2. 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。インストールが正常に行われていれば、「ネットワークアダプタ」の下に「corega WL PCCB-11 LAN Card」が表示されます。

本製品のアイコンに「×」「?」「!」などのマークが付いていたり、あるいはアイコンが「ネットワークアダプタ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「5 トラブルシューティング」(8 ページ)をご覧ください。

3. 「corega WL PCC B-11 LAN Card」を選択(反転表示)し、「プロパティ」ボタンをクリックします。「情報」タブで「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることをご確認ください。

4. 本製品が使用するI/O の範囲（I/O アドレス)、割り込み要求(IRQ) などは、Windows 95 によって自動的に設定されます。「リソース」タブを選択すると、これらを確認することができます。
ここでは、リソースの「I/O の範囲」が「01C0 - 01FF」、「割り込み要求」が「06」に、自動的に設定されています。

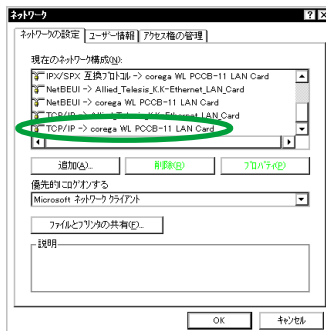
■ PC カード（PCMCIA）による確認

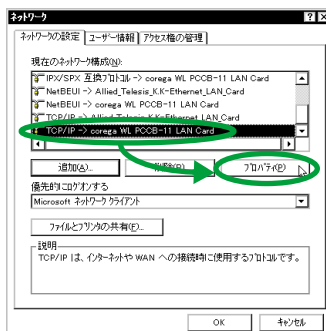
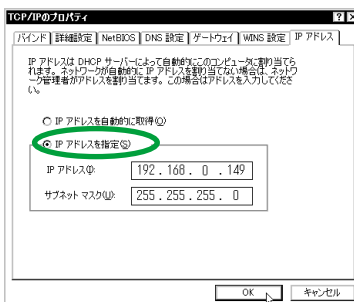
「コントロールパネル」の「PC カード（PCMCIA)」アイコンをダブルクリックします。「ソケットの状態」タブを選択し、該当するソケットに「corega WL PCCB-11 LAN Card 」が表示されていることを確認します。

■ネットワークの設定

本製品のインストールが完了したら、本製品を取り付けたコンピュータのネットワーク環境の設定を行います。ここでは、インターネットの参照に必要となるTCP/IP の設定について説明します。

1. 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」を選択します。

2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

3. 「ネットワーク設定」タブの「現在のネットワーク構成」に、「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

「TCP/IP」が「現在のネットワークコンポーネント」に無い場合は、本製品に付属の取扱説明書「B.1 「クライアント」および「プロトコル」の追加方法」（A-3 ページ）を参考に各サービスやプロトコルを追加してください。

4. 「TCP/IP」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

5. パラメータを設定します。

コンピュータのネットワーク設定に関する詳しい説明については、本製品に付属の取扱説明書「2.3.1 コンピュータの「ネットワーク」設定」（2-22 ページ）を参照してください。

■本製品の設定

本製品の設定は、ユーティリティープログラムを使用して変更します。

1. タスクバーに表示されている無線アイコンをクリックします。
タスクバーに無線アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、メニューから、「プログラム」→「corega WL PCCB-11」→「Configuration Utility」を選択すると、無線アイコンが表示されます。

2. 「設定」タブをクリックし、本製品の設定を行います。

本製品の設定に関する詳しい説明については、本製品に付属の取扱説明書「2.2 本製品の設定」(2-15ページ)を参照してください。

3 本製品の取り外しの注意

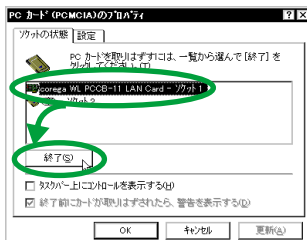
本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分（水道の蛇口、ドアノブ等）に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。
本製品の内部には、最新の IC 類が使用されています。ご使用中の静電気による故障対策はされていますが、他の機器との接続時などには、特に注意して下さい。お客様の不注意により生じた静電気等による故障等につきましては、保証の対象外となりますのであらかじめご了承ください。

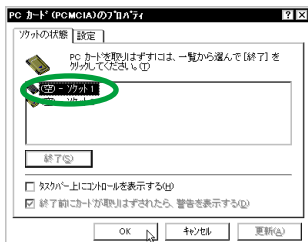
Windows 95 はホットスワップ (活線挿抜) をサポートしていますので、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットから取り外すことができます。ただし、コンピュータの電源がオンの状態で本製品を取り外す場合は、必ず以下の手順で行ってください。

以下の手順を守らなかった場合、コンピュータのハングアップや、Windows 95 ファイルの破壊を招く恐れがあります。また、以下の手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはユーザーサポートの対象外とさせていただきます。

1. ネットワークと通信を行っているアプリケーション、例えば Internet Explorer、Netscape Navigator、Telnet やデータベースアプリケーションなどをすべて終了してください。「ネットワークドライブの割り当て」を行っている場合は、すべて切断してください。

2. タスクバーの PC カードアイコン (通常デスクトップ右下) をダブルクリックします。

3. 取り外したいデバイスを選択し、「終了」ボタンをクリックします。

4. 「OK」ボタンをクリックします。

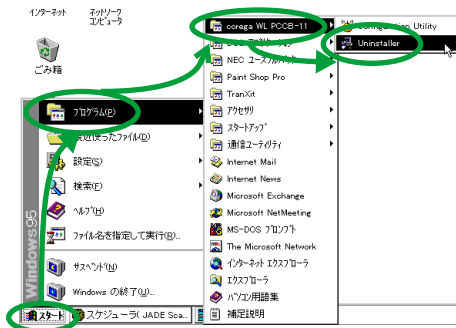
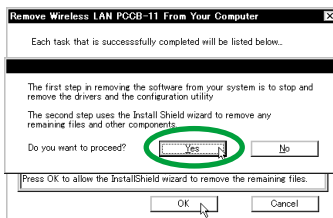
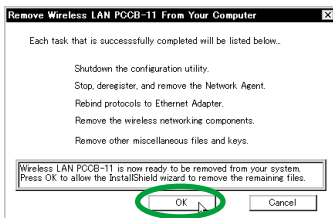
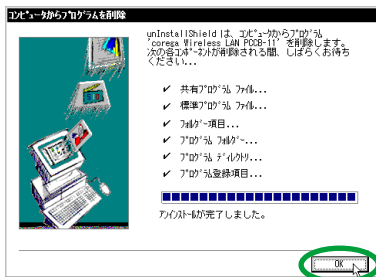
5. 「空」と表示されることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。

6. コンピュータのPCカード取り外しボタンを押してください。本製品は、PCカードスロットから外れ、手で取り出せる状態になります。

4 アンインストール

本製品をシステムから削除するには、「Uninstaller」を実行します。「Uninstaller」を実行すると、本製品のドライバーとユーティリティープログラムの両方が削除されます。

以下にあげる手順は一例です。お客様の環境によっては、手順などが若干異なることがあります。また、ここではVersionB（OSR2）以降での手順を例に説明します。

■「Uninstaller」を実行する

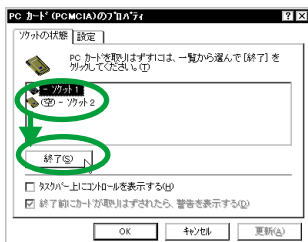
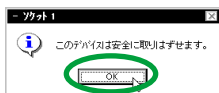
1. 「スタート」メニューから「プログラム」→「corega WL PCCB-11」→「Uninstaller」を選択します。

2. 次のダイアログが表示されたら、「Yes」ボタンをクリックします。

3. 「OK」ボタンをクリックします。

4. 「OK」ボタンをクリックします。Uninstaller プログラムは終了します。

■本製品の取り外しの確認をする

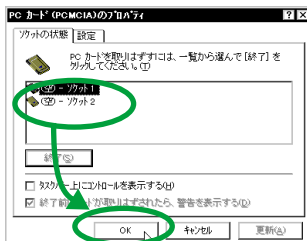
注意

本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分（水道の蛇口、ドアノブ等）に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

1. タスクバーに PC カードアイコンが表示されているかどうかを確認します。PC カードアイコンが表示されていなければ、手順 6 に進みます。

2. タスクバーに PC カードアイコンが表示されていた場合は、アイコンをダブルクリックします。

3. 本製品が挿入されているソケットを選択し、「終了」ボタンをクリックします。

4. 「OK」ボタンをクリックします。

5. 本製品が挿入されているソケットが「空」と表示されていることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。

6. コンピュータの PC カード取り外しボタンを押してください。本製品は、PC カードスロットから外れ、手で取り出せる状態になります。

5　トラブルシューティング

トラブルの対処法につきましては、本製品に付属の取扱説明書「2.6 トラブルシューティング」（2-41 ページ）を参照してください。

6　おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

2001 年 7 月　Rev.A　初版